

9 S造(ALC) 金属胴縁工法・木胴縁工法の標準施工

9-4 胴縁・アンカー・ビスの割り付け

1) 胴縁の割り付け

- S造(ALC)では、階高ごとに接合部を設けてください。
- ALC100mm厚は縦張り挿入筋構法とロッキング構法に適用します。
- ALC50mm厚への重ね張りは木胴縁工法のみになります。既存のC形鋼に直行して胴縁下地を組んでください。

工法			モエン、センターサイディング の種類 ※		胴縁種類	胴縁間隔	参照	
S造 (ALC100) 金属胴縁 工法	モエンサイディング	横張り	16～21mm厚品	金具施工	金属胴縁15	@606mm以下	10-1	
		縦張り	16mm厚品 (10尺品)				10-2	
	センターサイディング	横張り	センター サイディング	ビス打ち施工			10-3	
		縦張り	センター サイディング				10-4	
S造 (ALC100) 木胴縁 工法	モエンサイディング	挿入筋 構法のみ	横張り	16～21mm厚品	金具施工	木胴縁 30mm厚以上 × 45mm・90mm幅	@606mm以下	納まり図は ホームページに 掲載
			縦張り	16mm厚品 (10尺品)				
			横張り	14mm厚品	釘打ち施工	木胴縁 33mm厚以上 × 45mm・90mm幅	@500mm以下	
			縦張り	14mm厚品				
	センターサイディング	挿入筋 構法のみ	横張り	センター サイディング	ビス打ち施工	木胴縁 30mm厚以上 × 45mm・90mm幅	@606mm以下	
			縦張り	センター サイディング				

※ 横胴縁縦張りは挿入筋構法のみ。

※ モエン、センターサイディングの種類の詳細は、「1-1 6)使用可能なモエン、センターサイディング」をご参照ください。

2) アンカー・ビスの割り付け

① 縦胴縁 横張り

- 胴縁1本に対して3ヶ所(上端部・中間部・下端部)以上でアンカーを留め付けます。
- アンカー以外の一般部分は、金属胴縁一般部用は300mm以下、金属胴縁左右接合部用は455mm以下の間隔で指定ビスで留め付けます。
- 胴縁の長さが2m未満の場合はアンカーを2ヶ所、1m未満の場合はアンカーを1ヶ所とし、その他を指定ビスで留め付けます。
- 開口部まわりは、指定ビスで留め付けます。
ロッキング構法の場合、開口部上下で胴縁が複数のALCにまたがる場合は胴縁をアンカーで固定します。

② 横胴縁 縦張り

- 挿入筋構法の場合、胴縁はアンカーとビスを併用して施工します。ALC1枚につき1カ所にアンカーを固定し、所定の間隔で指定ビスを留めつけます。
- ロッキング構法の場合、胴縁は原則アンカーのみで留め付けます。ALC1枚につき1カ所にアンカーで留め付けます。
- アンカーからの胴縁の持ち出し距離は150mm程度以下にします。
- 開口部まわりは、指定ビスで留め付けます。
ロッキング構法の場合、開口部上下で胴縁が複数のALCにまたがる場合は、胴縁をアンカーで固定します。

※ 詳細は各施工法の納まり詳細図をご参照ください。